



KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international

2018~
2019年度
テーマ

国際ロータリー 「インスピレーションになろう」 R.I.会長 パリー・ラシン

地区方針 「ロータリーを信奉し、奉仕に行動しよう」

R.I. 2720 地区 ガバナー 高山泰四郎

熊本グリーンRC 「手をつなごう、手をのぼそう」

熊本グリーンRC会長 本田悟士



インスピレーションになろう

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：本田悟士 ■幹事：福島和見 ■会報担当：栗山義則
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

【2019年3月18日】

第1336回

2018-2019年度 第28回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

「我等の生業」(ロータリーソング)

来訪者紹介 (本田 悟士 会長)

卓話者

(株)ティールスクエア 社長 高木 靖治 氏

友情の握手

会長スピーチ (本田 悟士 会長)

皆様こんばんは。河野会員のご母様が逝去されたとの報せに接し、あらためて身近な大切な方を亡くされるご心痛や欠落感をおもう週明けとなりました。心よりお悔やみ申し上げます。

さて、月末に地区協議会を控える3月も半ばを過ぎ、花開いた桜も目にするようになりましたが、ここ数日は花冷えといいたまうか、厳しい冷え込みが続いています。皆様ご体調崩されてなどおられませんでしょうか。

本日は通算1336回、今年度28回目の例会です。今年度の会長の時間では、ちょっとした法律コラムも含めてお話をさせて頂いて参りましたが、残すところあと3ヵ月、10回程度となりました。限られた回数でもございますし、希望のジャンル・テーマなど

頂けるとまた話しやすく助かりますので、よろしかったらご連絡お待ちしております。とはいえ、本日は、先週予告していたとおり後見制度について簡単にお話をさせていただきます。

後見制度を簡潔に説明すると、財産の管理処分や身の回りのことについて、本人自らは、適切な理解・判断・決定をすることが困難な状態にある人について、本人の行為能力を制限して、本人の保護(と取引の円滑)を図る仕組みです。

判断能力を欠く程度に応じて後見、保佐、補助といったバリエーションがあり、申立にあたっての本人の同意の要否、後見人、保佐人、補助人による代理、同意・取消の範囲などが異なります。

法律上用意された制度ですので、判断能力が低下した方の保護を図りながら、適法にその財産の管理・処分や身上監護が図れるところが長所ですが、その一方で、後見人等の報酬に関するコストや裁判所への報告・裁判所からの監督の負担なども生じるため、利用を躊躇される方も多いようです。また、法定後見の場合には後見人を誰にするかといったことを自由には選べないといった点も問題と考えられる方がおられます。

「判断能力を欠く」と認定されて、自分の思うように財産管理等ができなくなることに本人自身が抵抗をもたれたり、家族の中で後見制度の利用について温度差や意見の対立があると、うまくこれが活用できないばかりか、家族

卓話予定

- 3/25 「メガネについて」(仮題) 荒木 一之 会員
- 4/1 「観桜例会」(KKRホテル 1F レストラン)
- 4/8 「地区・研修協議会パート1」
- 4/15 「地区・研修協議会パート2」

【熊本グリーンRC ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>

関係の悪化の一因ともなりかねませんので、
本人をみんなで見守り、その心身の状況を
しっかり共有して冷静に評価できるような
関係を日頃より醸成していきたいですね。

幹事報告 (福島 和見 幹事)

■ 報告事項 (その他のロータリー関係)
①「八代東RC創立30周年記念式典並びに祝宴」のご案内

日時 平成31年5月18日(土)
受付 13:00~
講演 14:00~「夢、目標にチャレンジ~挑戦することの大切さ~」
式典 15:30~
祝宴 17:00~18:40
場所 「八代ホワイトパレス」
登録料 10,000円

②熊本RC創立80周年記念式典ご参加の御礼が来ております。

③人吉中央RC創立30周年記念式典ご参加の御礼が来ております。

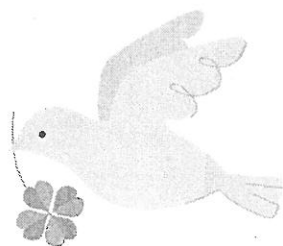
■ 例会取止め・変更
<変更>

- 【熊本城東RC】
4月1日(月)の例会は、お花見例会のため、同日18:30より紅蘭亭上通り店にて行います。
- 【熊本西RC】
4月9日(火)の例会は、ニュースカイ4RC合同例会のため、4月10日(水)18:30よりANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイにて行います。
- 【熊本中央RC】
4月12日(金)の例会は、ニュースカイ4RC合同例会のため、4月10日(水)18:30よりANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイにて行います。

<取止め>

次の例会は、定款第8条第1節に基づき、取止めます。

【熊本西RC】 3月19日(火)



出席報告

(長野義文クラブ管理運営委員 (出席担当長))

	会員総数	22名	出席率
3月18日	出席免除会員数	2名	57.14%
	計算上会員数	20名	
	出席会員数	12名	
3月4日	前回の出席会員数	17名	80.95%
	メイクアップ数	0名	
	修正出席会員数	17名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
なし			

委員会報告

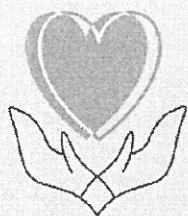
熊本北RCより創立40周年記念例会の受付手伝い

報告者：本田 悟士会長
平成31年3月23日(土)にホテルキャッスルにて開催されます。熊本北RCの創立40周年記念例会の受付お手伝いについて、現在熊本北RCは会員が5名しか在籍されていないが、式典、記念例会当日は姉妹クラブの台湾羅馬RCの30名を含めて160名位の出席者となります。つきましては、当日の受付等のお手伝いに出て下さる方をお尋ね致します。下記の皆様は何卒よろしくお願ひ致します。・17:00~受付手伝い可能な方：本田、福島、中島(三)、仙波、田中(慎)、山下・18:00~受付手伝い可能な方：長野

スマイル

田中純司クラブ管理運営委員 (スマイル担当長)

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 ○ ●本田 悟士 君、福島 和見 君 ○
 ○ 「本日は「キャリアコンサルタントについて」
 ○ て」と題して(株)ディールスクエア 代表 ○
 ○ 取締役 高木靖治様にて卓話を頂きます。 ○
 ○ 昨年、小山先生と当クラブを来訪頂いたよ ○
 ○ うに記憶しております。本日もよろしくお ○
 ○ 願ひ致します。感謝と期待を込めてスマイ ○
 ○ ルします。」 ○
 ○ ●栗山 節子 様 ○
 ○ 「誕生祝いありがとうございました。私も ○
 ○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○



「絆 in モンゴル」のご案内

今年7月27日に、ウランバートル市内で「絆 in モンゴル」が開催されます。このイベントは2年に1度、学友会が協同で開催する米山ファミリーの集いで、2017年の熊本に続く今回は、モンゴルで開催されます。米山学友、また学友会同士のつながりを強化するだけでなく、支援

するロータリアンもその成果を実感し、学友との絆を深める交流の場となっています。

米山学友・奨学生、ロータリアンの方々は、奮ってご参加ください。航空チケットはお早めに手配されることをおすすめします。皆でモンゴルに集まりましょう！

日時：2019年7月27日(土)・28日(日)

場所：モンゴル国ウランバートル市 The Corporate Hotel and Convention Centre
(チンギスハーン国際空港から車で約30分)

登録料：ロータリアン：¥15,000、米山学友・奨学生・ご家族：¥7,000 (小学生以下は無料)

締切：2019年4月30日(火)

※問い合わせ先などの詳細は当会HPに掲載されている、モンゴル学友会からの案内(pdf)をご覧ください

[ロータリー米山](#) で検索！ [トップページ](#) > [重要なお知らせ](#) > [絆 in モンゴル/Kizuna in Mongolia](#) のご案内

学友会創立10周年！ — 第2620地区 —

3月3日、第2620地区(静岡・山梨)米山学友会の創立10周年記念式典が、米山梅吉記念館(静岡県駿東郡)で開催されました。

当日はあいにくの雨にもかかわらず、午前中に行われた期間終了式に参加した奨学生のほか、学友24人、大学関係者7人、ロータリアン52人など、計107人が参加する盛大な式典となりました。はるばる韓国や岡山県から同地区出身学友が訪れ、第2760地区米山学友会、東京米山学友会、第2530地区米山学友会の各会長もお祝いにつけました。

式典は、スリランカの伝統的なオイルランプ点灯の儀式からスタート。

当会の齋藤直美理事長、同地区理事の井上雅雄氏、同地区ガバナーエレクトの安間みち子氏、ラシタ・エリヤワ会長らが、厳かな表情で次々と火を灯しました。過去・現在・未来をテ

ーマに、歴代の地区米山奨学委員長が創設当時の苦労話やこれからの期待を語って、ラシタ会長から歴代委員長へ感謝状が贈呈されたほか、10年間を振り返るスライド上映や、同学友会が推進している「モンゴルの子どもたちに夢の本を贈る」活動などについて、理事のエンボルド・ボロルトヤさんから説明がありました。余興にはスリランカ民族舞踊とモンゴル馬頭琴・ホーミー(喉歌)が披露され、国際色豊かな式典となりました。ラシタ会長は「これからも、皆さまのご支援を米山学友会の力とし、一生懸命に邁進したい」と、語りました。

